

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	奥野 のぞみ
2. 研究課題名	術後再発が疑われる術後再建腸管例に対する直視型コンベックスを用いた経空腸的EUS-FNAの検討
3. 研究の目的・方法	<p>EUS-FNAは高い組織学的診断能を有しているが、術後再建腸管で再発が疑われる場合には臨床経過から治療方針が決定されることが少なくない。当院では、術後再建腸管で再発が疑われる病変に対し直視型コンベックスを用いて透視下で経空腸的EUS-FNAを施行しており、その臨床成績を検討することを目的とした。一般診療情報より得られる情報を収集し、解析をおこなう。</p> <p>研究期間：平成30年10月22日から平成31年6月30日 (遺伝子解析：②行わない)</p>
4. 研究の対象となる方	1993年1月1日～2018年9月31日の間に、術後再発が疑われる術後再建腸管例に対し直視型コンベックスを用いてEUS-FNAを施行した患者さん
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(なし) 診療情報内容(一般診療情報)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)